

キタミズクラゲ出現情報

岩手県水産技術センター

平成 20 年 6 月 6 日

キタミズクラゲが本県全域に分布

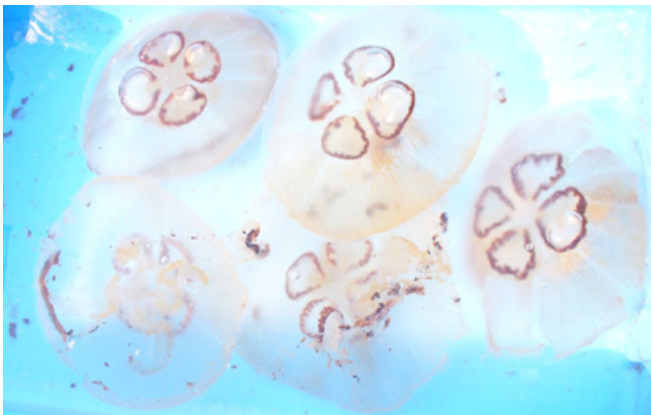
キタミズクラゲの大量出現が本県全域に拡大しているのでご注意ください。

3 月から本県南部沿岸で大量の分布が確認されてきたキタミズクラゲは、現在本県沿岸全域に分布域を広げ、各地の定置網で大量入網が断続的に続いています。また、活力の低下したクラゲは海底に沈んでカゴや刺網の操業にも影響を及ぼしています。

漁業指導調査船北上丸による調査結果によると、釜石周辺の沿岸域では、キタミズクラゲは、分布量の多かった 4 月頃に比べて減少していますが、現在でも表層付近を遊泳しており、潮目周辺などでは依然として高密度に分布しています。また、釜石沖の水深 100m 付近で行っているカゴを用いた試験操業でも大量のキタミズクラゲが時折採集されています。

水産技術センターに寄せられている情報によると、釜石から陸前高田市にかけての定置網のほか、久慈市や山田町周辺の定置網でもキタミズクラゲの大量入網が見られているようです。今後、しだいにクラゲの分布量は減少に向かうと見られますが、定置網や沿岸漁業への影響は断続的に続くと思われるので、クラゲの入網による漁具の破損などには引き続きご注意ください。

水産技術センターでは、キタミズクラゲによる漁業被害について、情報を収集しております。クラゲに関する情報をご存じの方は、お手数をおかけしますが、水産技術センターまたは最寄りの地方振興局水産部までお知らせ下さい。



キタミズクラゲ: 傘径が 20～30cm 程度の小型のクラゲで、傘の中央に 4 個の赤褐色の円い模様があり、傘の縁辺が赤褐色で縁取られるのが特徴

お問い合わせ先

漁業資源部（担当: 後藤）

電話 0193-26-7915 / FAX 0193-26-7920

E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

ホームページ: <http://pref.iwate.jp/~hp5507>